

2009年5月21日

## テラプローブ、九州事業所内に「テストセンター」を開設

株式会社テラプローブ（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長兼CEO：越丸茂、以下テラプローブ）は、2009年7月より九州事業所内に、各半導体テスト分野の先端設備を揃え、デバイス開発・評価環境を整えた「テストセンター」を開設し、あらゆる半導体デバイスに対応する総合的なテスト環境を提供いたします。

従来の日本国内の半導体テストハウス事業は、量産時のテスト能力の提供にとどまっておりましたが、今回開設する「テストセンター」は、各半導体テスト分野の先端設備を揃え、デバイス開発・評価時点からサービスを提供することにより、お客様の投資・リソースの効率向上に貢献するものです。

「テストセンター」は、SoC、センサ、アナログ、Flash マイコン、メモリ等の各種半導体デバイスの最新鋭テスト、プローバを設置し、エンジニアによるプログラム開発、技術サポート、量産立ち上げまでをサポートできる体制で幅広いテスト分野をカバーいたします。また、セキュリティシステムを確立したりリモートアクセスにより、お客様の机上からテスト、プローバを直接操作できる環境を提供いたします。

テラプローブは、国内で依然主流である垂直統合型のビジネスモデルから半導体製造プロセスの各分野に特化する水平分業型のビジネスモデルへの移行が日本の半導体業界の競争力強化に寄与すると考えております。今回開設する「テストセンター」を活用することにより、水平分業型への移行の一助となるとともに、お客様のテスト工程における投資リスクの低減と得意分野への経営資源の集中を可能にし、デバイス開発リソースの有効活用と開発力強化、評価期間の短縮による短期 Time to market の実現に貢献できるものと信じています。

常に最先端の半導体テストを見据え、世界トップレベルの技術力を追求してきたテラプローブは、今後もテストの高効率、低コスト、高信頼性を追求し、お客様のニーズに応じた最適なテストサービスを提供してまいります。

## ◆九州事業所概要

住所：熊本県葦北郡芦北町湯浦 1580-1

敷地面積：約 30,000 m<sup>2</sup>A棟延床面積：約 4,000 m<sup>2</sup>B棟延床面積：約 15,000 m<sup>2</sup>

以上

- 本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先  
株式会社テラプローブ  
広報室 小西／早川  
電話：045-476-1011  
E-mail：[press@teraprobe.com](mailto:press@teraprobe.com)
  
- 本件に関するお客様からのお問い合わせ先  
株式会社テラプローブ  
セールス部門 池内  
電話：045-476-1002  
E-mail：[sales@teraprobe.com](mailto:sales@teraprobe.com)